

「危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会」の開催について

危険物保安室

1. はじめに

平成30年7月豪雨や台風21号等により、ガソリンスタンドや危険物倉庫等の危険物施設においても、浸水や強風等に伴い多数の被害が発生しました。

消防庁では、平成30年9月に風水害発生時における危険物保安上の留意事項を関係事業者団体及び消防機関に通知するとともに、被害事例の収集を昨年度中に行ったところですが、浸水の高さや風の強さ等と被害の発生状況について整理・分析を行い、危険物施設における迅速・的確な対応を確保することが課題となっております。

このため、危険物施設の風水害対策のあり方に係る検討を行うことを目的として、「危険物施設の風水害対策のあり方に関する検討会」を開催し、第1回検討会を6月17日（月）に行いました。

2. 検討項目

検討項目については次のとおりです。

- (1) 危険物施設における被害の実態を踏まえた風水害対策に関する事項
- (2) AI・IoT等の新技術の活用方策に関する事項

3. 第1回検討会の内容

第1回検討会では、検討の背景、危険物施設における風水害対策ガイドラインの策定、AI・IoT等の新技術の活用方策について議論し、今後の検討の方向性等について検討が行われました。



平成30年7月豪雨におけるガソリンスタンドの被害事例

4. 今後のスケジュール

- 第2回 令和元年9月～10月頃（予定）
- 第3回 令和2年1月～2月頃（予定）

委員名簿（敬称略）

| | |
|-------------------|--|
| 【座長】 | |
| 大谷 英雄 | 横浜国立大学大学院 環境情報研究院長 |
| 【委員】（五十音順） | |
| 伊勢 正 | 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 防災情報研究部門(兼) 国家レジリエンス研究推進センター主幹研究員 |
| 伊藤 要 | 東京消防庁 予防部 危険物課長 |
| 小川 晶 | 川崎市消防局 予防部 危険物課長 |
| 金子 貴史 | 公益社団法人 全日本トラック協会 輸送事業部長 |
| 熊田 貢 | 倉敷市消防局 危険物保安課長 |
| 酒井 朗 | 一般社団法人 日本鉄鋼連盟 防災委員会 委員 |
| 佐川 平 | 電気事業連合会 工務部副部長 |
| 渋谷 和伸 | 日本塗料商業組合 専務理事 |
| 西野 圭太 | 石油連盟 給油所技術専門委員会 副委員長 |
| 鶴田 俊 | 秋田県立大学 システム科学技術学部機械工学科長 機械知能システム学専攻長 |
| 南部 浩一 | 危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター長 |
| 藤井 公昭 | 一般社団法人 日本化学工業協会 |
| 藤本 正彦 | 石油化学工業協会 技術部長 |
| 松井 晶範 | 一般財団法人 全国危険物安全協会 理事(兼) 業務部長 |
| 宮崎 昌之 | 全国石油商業組合連合会 環境・安全対策グループ長 |
| 安光 秀之 | 日本危険物物流団体連絡協議会 事務局副局長 |

【事務局】 消防庁危険物保安室



検討会の様子

問い合わせ先

消防庁危険物保安室 危険物施設係 羽田野、木下
TEL: 03-5253-7524